

「友達に優しい子たちだな。」
たった三か月にも満たない期間しか共に過ごしていませんが、50回生と触れ合う内にそう感じるようになりました。それと同時に「友達の範囲が狭いな。」とも思いました。
自分と同じグループの子だけが大切にすべき人でしょうか。隣のグループであっても同じクラスの仲間です。隣のクラスの人だってそうです。何なら同じ学校にいる他学年の人だってそうです。
決して仲良くなる必要はありません。ただ居心地の良いクラス、学年、学校にしてほしいです。多可高校は他の学校に比べると決して人数が多くはありません。少ないからこそ、関わりは多くなります。だから尊重すべき人の範囲を少し広げてみてください。そして楽しい学校より居心地の良い学校にしてください。

前・副担任：加藤 瑠璃（国語科）

新2学年団からのメッセージ

50回生の皆さん、私の一年前のメッセージを覚えていますか。中学生の気分を引きずらず、高校生の自覚を持つよう伝えました。次は、多可高生の自覚を持つことです。校訓「日日新（ひびあらたに）」は、進取、自主、創造の精神を持ちながら、一日一日、新たな気持ちで意欲的に物事に取り組み、未来に向けて力強く生きるという意味です。特に、50回生は「進取（しんしゅ）」という言葉を学年の理念としています。進取とは、慣習などにとらわれず、進んで新しいことに取り組もうとすることという意味です。この精神のもと、自分自身の学校生活を振り返り、あと二年、過ごしてください。

学年主任：赤穂 大輔（情報科）（姫路市出身、多可高4年目）

2月、通勤路（中国自動車道）を走っていると、車が軽いスリップを起こし、事故を起こしかけました。約1年走っている通勤路ですが、慣れが生じたころにこのようなことが起こってしまいました。みなさんも多可高校に通学して約1年。多可高校にも慣れたころだと思います。もう一度、初心に戻って学習習慣、生活態度を見直してみてください。入学当初に比べると何かしらルーズになっていると思います。このままの状況でズルズルいくと、何かしらのトラブルに巻き込まれたり、巻き込んでしまったりしてしまう可能性があります。もう一度気を引き締めて高校生活を送ってください。また、中堅学年としての自覚を持ち、3年生の先輩を支えながら成長していきましょう。

1組担任：鍛冶 直幸（地理歴史科・公民科）

新たな年度が始まりました。1年間、多可高校で生活し学校生活にも慣れてきたと思います。皆さんどんな1年間にしたいですか。2年生は間の学年として学校生活、行事、部活動など中心となって学校を引っ張っていく存在でいてほしいと思っています。また、将来に向けて自身の進路についても考えていかなければいけません。進路実現のために早い段階からしっかりと考え準備していきましょう。1日1日を大切に何事にも逃げず一生懸命に取り組んでください。そうすれば良い結果が出てくると思います。一緒に頑張りましょう。

2組担任：左納 悠貴（保健体育科）

はじめまして、藤井美紅といいます。3年間育児休暇で休んでいて、今年度から復帰することになりました。2年生では1年生に比べて進路についても考えることが多くなります。なりたい自分を意識して日々の生活を送りましょう。また学校生活にも慣れてくるころですが、楽しむときはおもいきり楽しむ！やるときはしっかりやる！という、当たり前のようで実は難しいこの気持ちを大切に過ごすことができると良いですね。充実した2年生を送れるように一緒にがんばりましょう！

副担任：藤井 美紅（福祉科）

はじめまして今年転勤してきました古川一男（こかわかずお）です。加古川より本校に来ることになります。教科は数学で2学年は授業がないのが非常に残念です。1年生と3年生の授業を担当することになっています。できるだけ丁寧な授業をこころがけたいと思っています。部活はバレー部と美術です。様子を見学させていただきます。数学が好きになったという生徒さんがすこしでも増えるように1年間頑張りたいと思います。孫が2人いまして本当にかわいいです。よろしくおねがいします。本校の周りは景色が素晴らしいです。

副担任：古川 一男（数学科）

今後の予定

- 4月19日（金）穀雨（こくう）
- 22日（月）面談週間【～26日（金）】、45分×6限
- 26日（金）尿検査一次、内科検診（5・6限）
- 5月 1日（水）教育相談
- 5日（日）立夏（りっか）
- 8日（水）PTA合同交通立番
- 10日（金）尿検査2次
- 11日（土）PTA総会（登校日）
- 13日（月）代休
- 15日（水）教育相談
- 16日（木）中間考査【～21日（火）】
- 20日（月）小満（しょうまん）
- 24日（金）眼科検診（5・6限）
- 31日（金）個人成績票配布
- 6月14日（金）妙見祭

